

(2) 時代の進展に対応する生涯学習の推進

(3) 心身ともに健全な青少年の育成

近年、科学技術の進歩や国際化、高度情報化等の進展、さらには高齢化社会の到来、労働時間の短縮等による自由時間の増大により、心の豊かさや生きがいなどを求めて、人々の学習ニーズは多様化し、高度化してきています。

本市では、平成8年10月に「輝くいわき、学びあい都市宣言」を制定し、平成9年度は「市役所出前講座」や「市民大学(いわきヒューマンカレッジ)」をスタートさせました。平成12年度も引き続き多様な事業を推進してまいります。また、本市には市立図書館が6館あり、多くの市民が利用しています。平成11年10月からは図書館情報システムを稼動させ、より高度な情報提供を図るなど図書館機能の充実を図り、市民サービスの向上に取り組んでおります。

青少年の「生きる力」を育むことは、生涯学習社会にとって重要な課題です。本市では、青少年のさまざまな体験活動の充実を図るために、文化センター内に「いわき市子どもセンター」を開設し、行政と民間が協力して子どもたちの体験活動機会や家庭教育支援に関する情報の提供に取り組んでいます。



市民講師活用事業

市民講師として登録していただいた市民の方に公民館・学校等で講師になつていただきます。



いわきヒューマンカレッジ

市民を対象とした本格的な市民大学で、平成12年度は4学部で実施します。



わんぱく森の探険隊事業

大自然の中でキャンプによる共同生活を通して、苦しくてもがんばりぬく力や自主性・社会性のかん養を図ることをねらいとして平成3年度から実施しています。



市役所出前講座

市役所がかかわっている仕事(メニュー)の中からご希望のメニューを市職員が講師となってお届けします。



成人式

平成8年度から地域をあげて新成人の門出を祝福するため、13地区ごとに特色のある成人式を実施しています。